



広報

NONOICHI CITY
PUBLIC RELATIONS

野々市

防災行政無線の本格運用を
4月から開始します。

万が一の非常災害時に、 いち早く正確な情報を伝える。

老人クラブ入会の案内

わたしたちが今年の町内会長です

[トピックス] 市民が市のPR映像を制作

写真：市民体育館の屋外拡声子局（スピーカー）



広報写真アルバム
2次元バーコード

3 月号
2015年(平成27年)

広報No.720

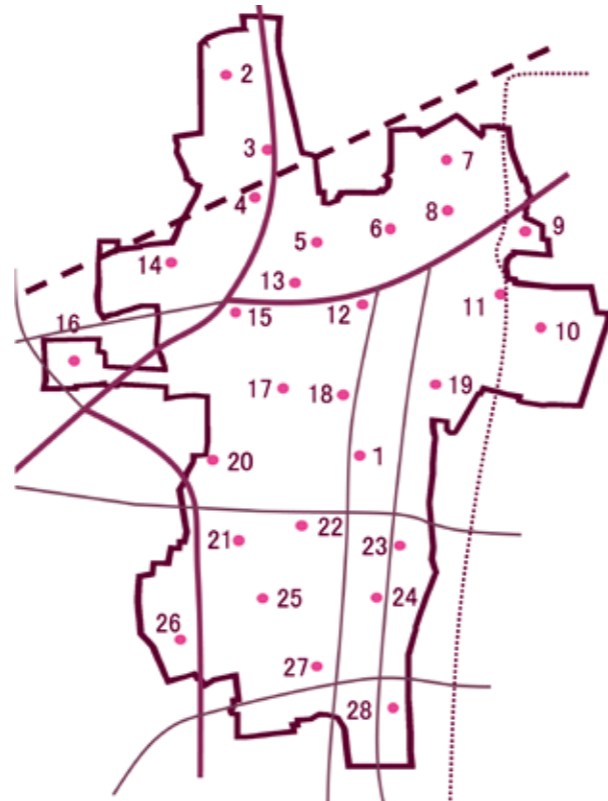


屋外拡声子局 (スピーカー)

災害が起きた時、いち早く正確な災害情報を地域住民の皆さんへ伝えることを目的に、市内の施設など28カ所に屋外拡声子局 (スピーカー) を整備しました。

■ 設置場所 一覧

番号	設置場所	番号	設置場所
1	野々市市役所 (屋上)	15	郷公民館
2	あやめ公園	16	柳町集会所
3	ふるさと歴史館	17	市民体育館
4	野々市駅南口	18	野々市中学校 (屋上)
5	御園小学校 (屋上)	19	菅原小学校 (屋上)
6	布水中学校 (屋上)	20	清金公園
7	押野中央公園	21	清金一丁目
8	館野小学校 (屋上)	22	富陽小学校 (屋上)
9	防災コミュニティセンター	23	栗田公民館
10	高橋町 せせらぎ公園	24	新庄ひばり公園
11	野々市工大前駅	25	中林倶楽部
12	野々市小学校 (屋上)	26	ラフォーレ末松
13	稲荷公園	27	野々市南部公園
14	徳用つばき公園	28	新庄東公園



防災行政無線

4月から 本格運用開始!

～情報で身を守る～



▲防災行政無線の親局 (市役所内)

今年度整備を進めていた防災行政無線が4月から本格運用となりま
す。
防災行政無線は、市内28カ所に屋
外拡声子局 (スピーカー) を設置
し、災害などの非常時には、屋外拡
声子局を通じて、市民の皆さんに迅
速に情報を伝えることが可能とな
ります。
また、屋外拡声子局には無線通信
設備も整備しており、非常時には、
市役所にある親局や野々市消防署に
設置した補助局との通信も可能とな
ります。
今後は、この防災行政無線システ
ムを十分に活用するとともに、メー
ル、ホームページ、ラジオなどあら
ゆる情報伝達手段を使って、防災
対策の向上と行政全般の広報活動の
推進を図り、より安全で安心して暮
らせるまちづくりに役立てていきま
す。

Jアラートと連動

市役所に設置した親局は、全国瞬
時警報システム「Jアラート」とも
連動しており、緊急地震速報や弾道
ミサイルなどの武力攻撃の際にもい
ち早く情報を提供します。

音楽チャイムと 消防サイレンについて

無線システムが正常に機能してい
るかの点検を兼ねて、毎日午後5時
(5～8月は午後6時) に音楽チャ
イムを放送します。
なお、防災行政無線の整備に伴い
火災発生時の消防サイレンも屋外ス
ピーカーから流れ、音質も電子サイ
レン音に変わります。また、市内で
火災が発生した場合は3回鳴らしま
す。
消防サイレンは、市内において火
災が発生した場合に、市民の皆さん
へ周知することおよび消防団員の招
集を目的に鳴らします。
皆さんのご理解とご協力をよろし
くお願いします。

放送が 聞こえなかった場合

室内にいる場合や大雨、強風
の際など放送が聞き取りにくい
場合は左記の電話番号で放送内
容を確認することができます。

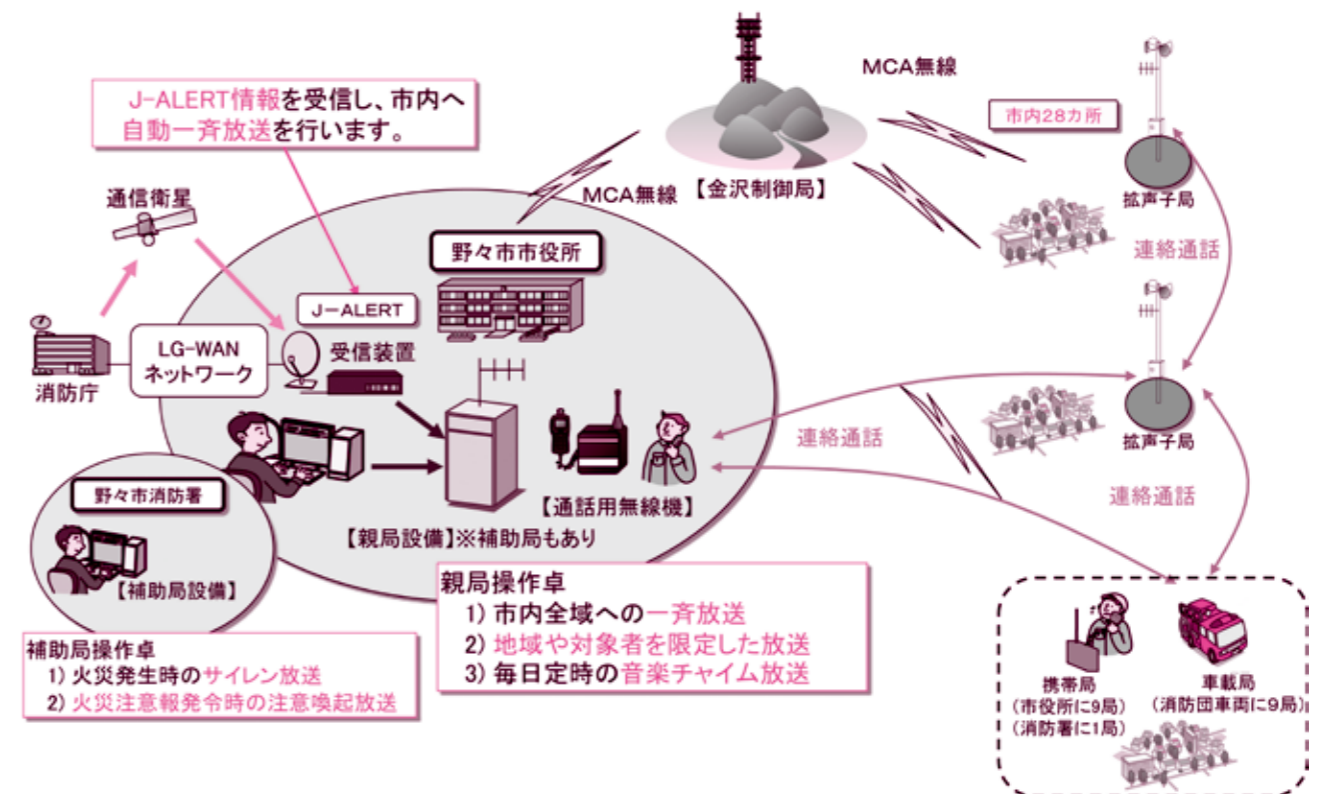
防災行政無線情報ダイヤル

☎246・1000

※通常の通話料がかかります

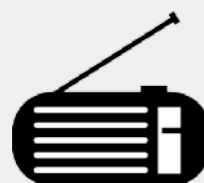
情報伝達のイメージ

緊急地震速報やテロ攻撃など全国瞬時警報システム (Jアラート) により国から伝達された情報や避難勧告、避難指示などの情報を屋外拡声子局 (スピーカー) を通じて、市民の皆さんにお知らせします。



えふえむ・エヌ・ワン

災害時、市から発表する緊急情
報はえふえむ・エヌ・ワン (76.3
MHz) で放送します。日ごろか
らラジオを聴
く生活をしま
しょう。



ほっとHOTメールののいち

市は防災、防犯・交通安全、生活情報を携帯電話やパソコン
にメールで配信しています。現在約 2000 の登録があります。
登録・申し込みは右下の2次元バーコードを読み取るか、も
しくはアドレス、nonoichi@entry.mail-dpt.jp
まで空メールを送ってください。
本登録案内メールが届きますので、案内に従っ
て配信を希望する情報を選択してください。



2次元バーコード



老人クラブ入会の案内

～ 60 歳以上の人なら、誰でも参加できます～



老人クラブに参加すると友達が増えます。新しい世界が広がります。知識や経験を活かす場があります。

あなたも老人クラブに参加し、仲間と一緒に明日を実りあるものにしませんか。

気軽に参加してください。

年会費 1,000円

申し込み・問い合わせ

■ 本町地区 (百働会会長)
田村昌俊 ☎248-0044

■ 富奥地区 (健寿会会長)
北村 博 ☎246-0815

■ 郷地区 (松寿会会長)
田中征治 ☎246-3018

■ 押野地区 (天寿会会長)
鶴見憲朔 ☎248-1694

活動紹介 (連合会)

市老人クラブ連合会では、毎年6月に4地区対抗の市老連運動会を行っています。運動会では、はつらつと心地よい汗を流すメンバーがたくさん見られます。また、古タオルの回収を全域で行い、デイサービスに寄贈する活動も行っています。

さらに、それぞれの地区ではグラウンドゴルフなどのスポーツ、健康教室だけでなく、地域の特色を生かした活動も行っています。



▲古タオルをデイサービスに寄贈

活動紹介 (地区老人クラブ)



▲自転車の安全研修会

◆本町地区 (百働会)

春秋の研修旅行に加え、秋にはグラウンドゴルフ大会を開催しています。また高齢者ドライビングスクールや、自動車の安全研修会を行っています。

参加者の声

62歳の時に入会しました。日帰り旅行や運動会、グラウンドゴルフなど楽しいことがいっぱいです。現在まで健康な日々を過ごしていますが、これも適度に体を動かしたり、人と話したりしているからかなと思います。ぜひ一緒に活動しましょう。



義本和弘さん (百働会)

いきいきサロンのお世話をして7年目を迎えました。始めは知らない人ばかりで気後れしていましたが、地域のことが分かるし、友達もたくさん出来るし、健康教室や消費生活の講演会などに参加すると人生勉強になるし、入会して良かったなと思います。



進村真由美さん (健寿会)

皆さんは「老人クラブ」を知っていますか？地域の人が仲間作りを通して生きがいと健康づくりを行い、知識や経験を生かして、明るい長寿社会づくりを目指すことを目的に活動しているものです。全国老人クラブ連合会によると、今日の老人クラブは、戦後荒廃した社会において、老

仲間づくりのきっかけに

市には市老人クラブ連合会があり、地区ごとに結成されたクラブが4つあります。老人クラブでは、地域交流やボランティア、スポーツ、研修旅行などさまざまな活動を行っています。地域に根差したボランティア活動、保育園児との世代間交流に取り組んでいることも特徴の一つです。また、市内の老人クラブでは地域とのつながりを大切にし、高齢者が楽しく暮らせることが出来るよう、会員増加にも取り組んでいます。

市の65歳以上の高齢者人口(平成26年9月末現在)は8892人で、5年前と比較すると1979人増加しています。市の全人口に占める高齢化率は17.4%。予想では、平成29年度には高齢化率が17.5%に、団塊の世代が75歳の後期高齢者となる平成37年度には、18.5%となり、高齢化が進展していくことが見込まれています。

地域ごとに4つ存在

市には市老人クラブ連合会があり、地区ごとに結成されたクラブが4つあります。老人クラブでは、地域交流やボランティア、スポーツ、研修旅行などさまざまな活動を行っています。地域に根差したボランティア活動、保育園児との世代間交流に取り組んでいることも特徴の一つです。また、市内の老人クラブでは地域とのつながりを大切にし、高齢者が楽しく暮らせることが出来るよう、会員増加にも取り組んでいます。

仲間と大切な時間を共有しませんか

問い合わせ 市社会福祉協議会 介護長寿課 ☎246-0112 ☎227-6062

◆富奥地区 (健寿会)

地域の文化財を大切にしたいという思いで、末松廃寺跡(末松)の清掃を毎年春に行っています。また、ひとり暮らし高齢者の懇親の時間を提供する「いきいきサロン」も行っています。



▲ほりうち保育園児と交流

▼いきいきサロン



◆郷地区 (松寿会)

主な活動

ほりうち保育園児と、いも苗植えや運動会、餅つきなどを一緒にやり交流しています。また健康教室や温泉旅行などを通して、会員同士の交流を行っています。

◆押野地区 (天寿会)

毎年秋恒例のグラウンドゴルフ大会では日ごろの練習の成果を発揮する場として毎年熱戦が繰り広げられています。年1回の日帰り研修旅行や2回の温泉研修も会員の交流をさらに深めています。

▼日帰り研修旅行



さまざまなイベントがあって、ほかの地域の人とも仲良くなれるので、楽しいです。1人の時間も大切ですが、外に出て友達と話したり、いろいろなことを考えたりすることで認知症の防止にも役立っているのかなと思っています。



西村富士子さん (松寿会)

「楽しい旅行があるからぜひ入ったら」と近所の人に誘われたのがきっかけです。すべての活動に参加できているわけではないですが、私が参加するイベントは本当に楽しくて、満足しています。これからも多くの人でわいわいと楽しく過ごせればいいなと思います。



播摩三枝子さん (天寿会)

市内スポーツ施設紹介

VOL.4

今年度は不定期で市内スポーツ施設を紹介しています。今回は武道館と弓道場です。

問い合わせ (公財)野々市市公共施設管理事業団
下林3丁目97番地(市民体育館内)
☎248-1443



↑ 武道館 柔道場 (1面)



↑ 武道館 剣道場 (2面)



↑ 弓道場 (近的用6人立)



↑ 武道館全景

これまでスポーツランド、市民体育館、スポーツセンターを紹介しましたが、市にはまだまだスポーツ施設があります。今回は武道に関する施設です。

武道に親しみ心・技・体を鍛える

(公財)野々市市公共施設管理事業団は解散します

平成27年4月1日より、スポーツ施設などの管理・運営は、市が直接行うこととなります。

このため、(公財)野々市市公共施設管理事業団は3月31日をもって解散することとし、事業団が市の指定管理者として行ってきたスポーツ施設などの管理・運営は市に移管されます。

今後も、健康増進のため、これまで以上にスポーツ施設を利用してください。なお、利用にあたっての手続きは今までどおり、各施設で受付します。

市に管理・運営を移管する施設

担当課	施設名
生涯学習課	市民体育館
	スポーツセンター
	スポーツランド
	健康広場
	弓道場
	市民野球場
	中央公園テニスコート
	中央公園運動広場
	相撲場
	押野中央公園運動広場
文化課	ふるさと歴史館
	郷土資料館
産業振興課	交遊舎
	北口プラザ
	JR野々市駅自転車駐車場

■ (公財)野々市市公共施設管理事業団の沿革

- 平成3年7月23日
財団法人 野々市町体育施設管理事業団設立 (体育施設のみ)
- 平成16年11月15日
・名称変更 (財団法人 野々市町公共施設管理事業団)
・主たる事務所変更 (中林5丁目1-1から三納1丁目1に変更)
・事業目的変更 (コミュニティ施設、文化施設の追加)
- 平成26年4月1日
公益財団法人移行 (公益財団法人 野々市市公共施設管理事業団)
- 平成26年12月12日 (評議員会で解散を決議)
- 平成27年3月31日 (解散予定)

平成27年 市連合町内会総会

地域のことならまかせて!

わたしたちが今年の町内会長です

2月15日(日)、情報交流館カメラアで市連合町内会の総会が開催され、今年の町内会長が一同に集いました。

なお、多年にわたり町内会長として地域に貢献された上野喜紹さん(本町5丁目)、本多郁夫さん(住吉町)に表彰状が贈呈されました。



連合町内会役員の方皆さん

役員 (敬称略)

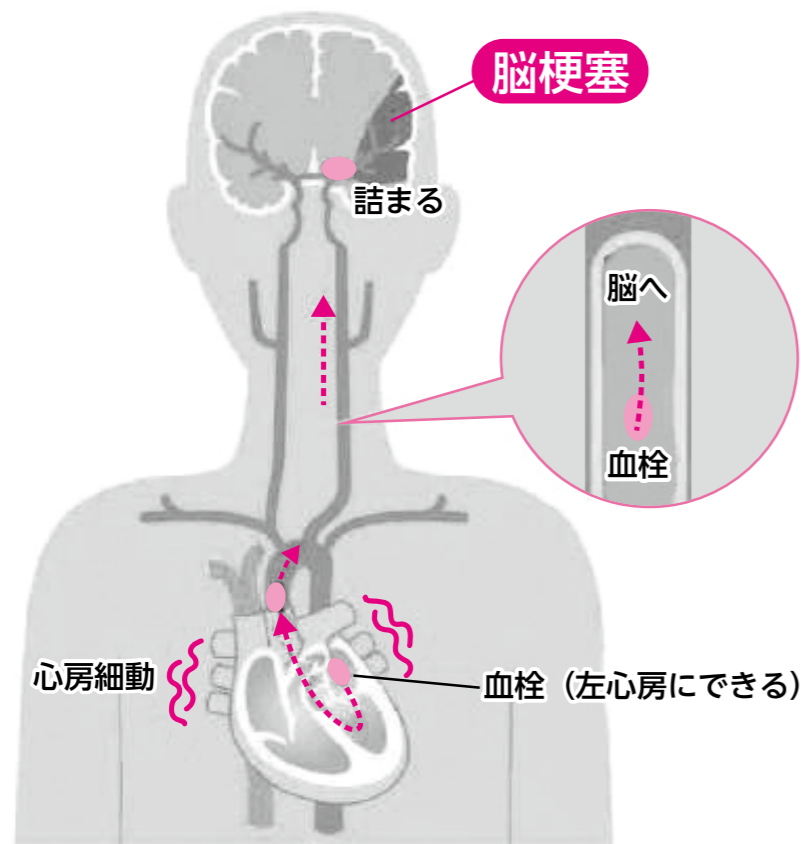
- 会長 藤田 雅顯(あやめ)
- 顧問・副会長 藤 力(高橋町)
- 副会長 岡本 正(新庄1丁目)
- // 西川 昇剛(堀内新)
- 会計 山岸 富明(下林)
- 理事・会計監 久保 哲造(白山町)
- // 数馬 昌夫(太平寺)
- 理事 黒保 洋(本町4丁目)
- // 宮本 一郎(本町1丁目(県住))
- // 奥田 徹(本町2丁目)
- // 干場 忠司(位川)
- // 梶 和広(栗田)
- // 石垣 秋雄(三日市新町)
- // 竹沢 富夫(蓮花寺町)
- // 森 外司(野代)
- // 西島 元(丸木)

まちの町内会長さん (敬称略)

本町1丁目	高橋 吉隆
本町1丁目(県住)	宮本 一郎
本町2丁目	奥田 徹
本町3丁目	蒲 博幸
本町4丁目	黒保 洋
本町5丁目	上野 弘子
本町6丁目	戸田 大生
若松町	神谷 明生
横宮町	北本 克敏
高橋町	藤 力
扇が丘	梶 雄一郎
住吉町	荒井 興臣
菅原町	岡田 征一郎
菅原団地	馬場 妙子
白山町	久保 哲造

中林	安田 信男
中林丸の内	鈴木 清司
上林	引持 昭
新庄1丁目	岡本 正
新庄2丁目	佐藤 孝義
新庄3丁目	山島 勝信
新庄4丁目	中谷 安樹朗
新庄5丁目	横田 敏子
栗田	梶 和広
矢作	南 邦夫
三納	山田 正俊
藤平	久末 貴志
藤平田	高橋 和生
藤平田2丁目	田中 広文
下林	山岸 富明
位川	干場 忠司
太平寺	数馬 昌夫
清金	金田 誠
清金3丁目	濱坂 慎二
末松	中島 茂三

稲荷	北村 繁
堀内	澤村 昭夫
堀内新	西川 昇剛
田尻町	中村 賢二
三日市町	森田 茂
三日市新町	石垣 秋雄
二日市町	青木 勉
徳用町	二本松 聖治
郷町	安原 透
蓮花寺町	竹沢 富夫
柳町	糸魚川 武志
長池	吉岡 秀次
丸木	西島 元
押野	西村 敬司
押越	古道 吉夫
野代	森 外司
あすなろ団地	田中 俊久
御経塚	木村 一生
あやめ	藤田 雅顯



3月9日は「脈の日」
「脈の日」から1週間は
「心房細動週間」です

問い合わせ
◆健康推進課
☎248-3511

60歳を超えると、不整脈の一種である心房細動になる頻度が急激に増加します。心房細動になると、心房がけいれんするように細かく震え、血液を十分に送り出せなくなり、心臓に血の塊(血栓)ができやすくなります。その血栓が血流の滞りによって脳の血管で詰まると脳梗塞(心原性脳梗塞)を発生します。心原性脳梗塞は、他の脳梗塞に比べて大きな血管が詰まるため、影響を受ける脳の範囲が広く、突然症状が現れることが特徴です。

心臓が原因で起る
脳梗塞を知っていますか？

日本脳卒中協会では、国民に脈をチェックすることを呼びかけるために、3月9日を「脈の日」として、一般社団法人 日本記念日協会に登録。語呂合わせで、3(みや)月9(こ)日としました。

また、日本脳卒中協会と日本不整脈学会は、心房細動の症状、脳梗塞の危険性と医学的管理による脳梗塞予防の必要性を広く知らせることを目的に平成27年より「心房細動週間」を設定しました。

自覚症状のない心房細動
脈拍チェックで早期発見



↑自分の脈拍を要チェック!

心房細動になっても、血液を固まりにくくする治療(抗凝固療法)を行うことで約6割の脳梗塞を予防できると言われています。この機会に、自分の脈を確認してみましょう。

脈を計った時に、時計の秒針のように規則正しく打っていない、数えることができないような脈があれば不整脈、心房細動が疑われますので、受診しましょう。心電図検査も心房細動の早期発見には重要ですので、かかりつけ医などに相談してください。

大会結果

- 第16回 市TSUBAKI CUP
バスケットボール大会
(優勝校・チーム)
- ▽一般男子の部 1月24、25日
野々市クラブ
 - ▽一般女子の部 1月24、25日
小松クラブ
 - ▽高校生男子の部 2月14日
羽咋高校
 - ▽高校生女子の部 2月15日
小松明峰高校

- 第43回 新春囲碁大会
1月18日(日) 中央公民館
- ▽A級(四段以上)
①西永正雄(栗田) ②武田敬伍(金沢市) ③日高昇平(菅原)
 - ▽B級(三段以下)
①吉田昌(矢作) ②村本浩(柳町)
 - ▽B級(1級以下)
①湯浅外茂夫(三日市)
②山内正憲(押野)
- ふるさと納税へ
めぐがむいじょうま
青地 俊治様(滋賀県) から
5万円

第2回 とびだせアウトドアKIDS



かんじきの履き方を学ぶ児童たち

2月7日(土)、市内の19人の小学生が白山麓のブナ山観察舎を訪れ、雪山を体験しました。子どもたちは一里野スキー場でバスを降り、約30分間、急な坂を歩いてブナ山観察舎を目指しました。

児童たちは、かんじきを履いての山登りやビニール袋のそり、雪合戦などで過ごし、一日自然の中に溶け込み、楽しんでいるようでした。

i 広報紙 配信がスタート!

広報野々市が電子書籍になりました

スマートフォンアプリ「i 広報紙」をダウンロードし、居住地を「野々市市」に設定すると、毎月1日に手持ちのスマートフォンやタブレット端末に広報紙が届きます。

●主な機能

- ・市のHPに接続しなくても、最新号が自動で端末に届きます。
- ・ページめくり、拡大、縮小なども簡単に出来ます。
- ・画面のスクラップをメールに添付したり、LINEやフェイスブックなどのSNSサービスに投稿できます。

注意

このアプリは、株式会社ホープ(福岡市中央区)が運営しています。ページの間に表示されますが、その内容に市は一切の責任を負いません。



ダウンロード方法

- App Store (iPhoneユーザー) か Google Play (Androidユーザー) を検索します。
- ・iPhone または iPad の人は App Store からダウンロード(無料)してください。
- ・Android の人は Google Play からダウンロード(無料)してください。

問い合わせ 市民協働課 ☎ 227-6056

おすすめの本

BOOK REVIEW



● 子ども向け
ばんつくったよ。
 平田 昌広/作 平田 景/絵
 国土社

パンを作った、パンツを食べた、どっちなの!? そんなことばがありますね。他にも、「あったかいところにいきたい」や、「くつしたにいてね」など、おもしろことばがいっぱい。

図書館お役立ち情報：「ひだまり文庫」には、市民が持ち寄った「読み終わった本」を置いています。簡単な手続きで借りられます。



● 大人向け
**縫わずにできる!
 通園・通学バッグと小物**
 寺西 恵里子/著 PHP 研究所

世界に一つの「ママの手作りバッグ」縫うのが苦手な方、ミシンが無い方でも作れます。接着芯を使うので、意外と丈夫。お子さんとアップリケを選んで貼り付けるのも楽しいですよ。

● 今月のおはなし会
 と き：3月7日(土)、28日(土)
 午前11時から
 場 所：図書館1階
 児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

● 今月の展示図書
 『100年間のベストセラー』をテーマに、図書や絵本を集め、展示します。展示期間中は貸出できませんので、予約をお願いします。

野々市市立図書館 〒921-8815 野々市市本町2丁目14番6号
 ☎248-8099
 開館時間 10:00~19:00 (土日は17:00まで)
 休館日 毎週月・祝日

トピックス TOPICS

市内の四季の風景や祭りなどをスライドで紹介する映像を大島洋行(三納2丁目)さんが作成。またBGMには源野朗さん(本町1丁目)が野々市をイメージして作詞作曲した曲「今住む街」を採用し、完成させました。

2月10日(火)には2人が市役所を訪れ、粟市長を訪問。試聴された粟市長は「野々市の良さが見えてなかなかいいね」と話すと、大島さんは「野々市を好きになるきっかけにと思って始めたこと。多くの人に喜んでもらえたら」と話し、源野さんは「自分の曲が市のPRになればうれしい」と笑顔を見せていました。

完成した映像は2月中旬から市役所2カ所の玄関前のモニターで随時放映。また、市HPの市制紹介動画・広報広聴からも試聴できるようになっています。

市民が市のPR映像を制作 “今住む街” ♪～こんな街が好き～♪



↑正面玄関で映像を確認する源野さん(左)と大島さん(右)

入札結果
 1000万円以上(税込) 1月入札分
 ■ 26-42 柳町土地区画整理事業に伴う配水管布設工事 第4工区
 予定価格 1263万6千円
 落札価格 1184万7600円
 落札者 佐々木工業

広告募集中

1 枠：5.6cm×5.6cm
 掲載料：月額2万円(税込)
 ※6カ月連続掲載で10万円 (1カ月無料)
 入稿方法：完成原稿
 問い合わせ 市民協働課 ☎227-6056

野々市では、飲むのも、ゴハン炊くのも、決まってこの水です。
 おいしさを伝えたくてこんな名前になりました。
 市役所、市内スーパーマーケットなどで販売中

100円 企業管理課 227-6102

かがやく瞳 KAGAYAKU HITOMI



「新年からニッコリ！」

本町児童館

本町児童館では、毎年少し遅めに「新年のつどい」を行っています。今年は、カルタ取りをした後に、人形劇を見て、お餅とみかんを食べて過ごしました。

カルタ取りでは、小学生が「石川さんカルタ」を、小さい子は「あいうえおカルタ」をしました。読み手の方言が「おもしろい!」と言って笑う子や、「たくさんとるぞ!」と目を大きく見開いて札を見回す子、自分の近くにある札に狙いを絞って待ち構えている子など、カルタ取りに熱くなっている姿がたくさん見られました。

次は、おはなしの家の皆さんによる人形劇『こぎつね



コンとこだぬきポン」を見ました。みんな静かに見ていて、時々、ユーモアのあるセリフのところでは笑い声が上がりました。

最後に、みんなでお餅とみかんを食べました。お餅は、ぜんざい・きなこ・砂糖醤油の中から好きなものを選んで食べました。あっという間に食べ終えて、「おかわりください!」とくる子がたくさんでした。帰り際、「お餅美味しかった」「楽しかった」と言ってニッコリの子どもたち。

これからも、子どもたちに楽しんでもらえるような取り組みをしていきたいです。

48 野々市検定 正解は14ページ

新しい発見があるかも!? 野々市のことをどれくらい知っていますか?

第1問 押野公民館事業として今年で28回目を迎え、地元の農家らが館野小学生に教えている伝統工芸は次のうちどれ?
 A 木細工 B わら細工
 C ちりめん細工 D ビーズ細工

第2問 市内にある老人クラブの数はいくつ?
 A 4 B 5
 C 6 D 7

第3問 御経塚の佐那武神社付近から出土したもので、現在ふるさと歴史館に展示されているものは五輪塔のなに?
 A 地輪 B 水輪
 C 火輪 D 風輪

ぼくの夢わたしの夢 DREAMS

保育士になりたい
 尾西 凜音さん 野々市小学校1年生

スポーツ選手になりたい
 岡谷 康佑くん 富陽小学校1年生

JR 野々市駅まで徒歩10分
つばきの郷住宅
 1LDK 2室空き有り

＜入居資格＞
 月収158,000円以上の世帯のうち(上記の月収を超える見込みの方を含みます)
 ・18歳未満のお子様のいる世帯
 ・申込者が60歳以上の夫婦の世帯

入居者募集中
 建築住宅課(227-6087)まで

『もしも』の時の安心と信頼
フューネラル倶楽部
 JA指定ホール **会員募集中**

フューネラルホール
野々市天祥閣
 野々市市矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141
 豊富な経験をもとに社葬から小規模葬、家族葬まであらゆるご葬儀に対応します。

0120-800-448
 URL http://www.tensyoukaku.co.jp

入院に強い保障 入院保障2型

月掛金 **2,000円**で
 入院日額 **10,000円**
 (18歳~60歳の保障額)

お問い合わせと資料のご請求は
0120-63-5011
 共済取扱団体/石川県認可
石川県民共済生活協同組合
 〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F
 ●ホームページからはこちら 石川県民共済 検索



悪質商法の事例を親しみやすい寸劇にし、注意を促しました。

他人事だと決して思わないで 大学生による高齢消費者被害防止寸劇

1月23日(金)老人福祉センター椿荘で金沢大学の学生による高齢消費者被害防止寸劇が行われました。健康食品の送りつけ商法の寸劇を県内各地で披露しており、被害防止を呼び掛けています。代金を振り込む直前に近所の人の機転で消費生活センターへの相談を勧められ難を逃れるストーリーに、参加者40人は何でも話せる近所づきあいの大切さを改めて感じたようでした。学生は「下手な演技だが自分たちの寸劇によって少しでも被害防止に繋がればうれしい」と話していました。

伝統の技法に挑戦！

押野公民館事業 わら工作の会

昔ながらの伝統工芸や生活様式を子どもたちに知ってもらおうと、1月23日(金)に押野公民館でわら縄作り体験会が行われ、館野小学校5年生78人が参加しました。会では、押野、御経塚の地元農家ら9人が講師となり、わらの“なえ”方を指導。児童らは手ほどきを受けながら、集中して取り組んでいました。

北村梨彩さんは「初めての体験でとても勉強になったし、とても楽しい時間でした」と話し、笑顔を見せていました。



地域の人から先人らが築いてきた伝統文化について学びました。

4月の選挙を前に子どもたちが投票 未来の有権者啓発事業

模擬投票などを通じ、政治・選挙について考えてもらおうと1月26日(月)に野々市小学校、28日(水)に布水中学校、30日(金)に館野小学校で模擬市長選挙が行われました。会場には本物の投票箱などが用意され、市選挙管理委員会からは、車椅子用の記載台など誰もが投票しやすいように配慮されているとの説明がありました。

布水中では、学級会長の島彩乃さんが「一票がものすごく重たいことが分かった。20歳になったら必ず投票に行きたいです」と話していました。



約190人の児童・生徒が投票を体験しました。

正しく使って楽しいねっと！

ICTメディアリテラシー講座&パソコンで缶バッジづくり

2月7日(土)、情報交流館カメラアで市内小学生を対象とした「ICTメディアリテラシー講座&パソコンで缶バッジづくり」が開催されました。授業ではマウス、キーボードの操作からはじまり、検索や地図ソフトの便利な使い方だけでなく、「無料ゲーム」の「課金」の仕組みなど、ネットに触れる上でのルールや注意点についても学びました。最後にマウスで描いたマイ缶バッジづくり、みんな自分の大好きなキャラクターを胸につけ、教室を後にしました。



ちゃんと両手を使ってキーを打てるようになりました。

まちの話題 FOCUS

皆さんの周りの楽しい話題やイベントなどの情報を教えてください。
市民協働課 ☎227-6056

まち えんがわ 地域の縁側をつくろう

コミュニティカフェ開設支援講座

高齢者が気軽に集えるコミュニティカフェの開設を後押しする講座が2月7日(土)に富奥防災コミュニティセンターで行われました。高齢化社会の実情や全国の先進的な運営方法を学びつつ、「自分たちのカフェを開設するとしたら」をテーマに参加者33人は個々のイメージを膨らませ、グループごとに意見を出し合いました。

講師の加茂谷慎治さんは「自分たちの居場所を作る気持ちで考えてみてください」と呼びかけ、カフェの意義について話していました。講座は3月中旬までに全5回行われ、参加者の意識の向上に一役買ったようでした。



5~6人のグループに分かれ、仮想カフェの運営の仕方を話し合う参加者たち。



時折ジョークを交えた講演には、参加者から笑いが起こる場面も。

埋蔵文化財講演会

守護所富樫館の姿と加賀の城

2月14日(土)、情報交流館カメラアで埋蔵文化財講演会が行われ、奈良大学の千田嘉博学長が「守護所富樫館の姿と加賀の城」について語りました。千田氏は他地域の館や守護所の様相を手掛かりに、富樫館の姿を紐解く形で分析・解説しました。参加者81人は非常に熱心に耳を傾け、スライドの写真を撮る人も見られました。「富樫館のイメージが何となく解った」「講演とセットで見学もしてみたい」などの声が寄せられ、野々市の歴史を考える有意義な時間となったようでした。

地域住民の協力が不可欠！

文化財防火デー

押越の白山神社で1月25日(日)に火災防御訓練が行われました。これは昭和24年の法隆寺金堂壁画の焼失を契機に、貴重な財産である文化財保護の意識を高めるために毎年行われているものです。訓練では神社内で火災が発生し、周辺の建物に燃え広がるおそれがあるという想定で、押越町内会の皆さんが文化財を運び出し、市消防団、野々市消防署が放水活動を行いました。

このほか1月中には神社・寺院など15件の立入検査を実施しました。



貴重な財産を守るため、日ごろから備えましょう。

コミュニティバス「のっティ」に乗って、ぶらり市内探訪。



野々市駅北口 (北部ルート⑩⑫)

佐那武神社の創立は詳らかにはなっていませんが、神亀4年(727年)6月に、陸奥の人佐那が海中より神像を得ました。これが鎮斎した佐那武明神の正社であると言われていいます。

御経塚にはもともと東出、西出という二つの集落がありました。集落南東には大城八幡神社(東出)が、北に佐那武神社(西出)が存在し、1943年(昭和18)に大城八幡神社の社地で合祀され、現在

の佐那武神社となりました。また、ふるさと歴史館(御経塚)には神社付近から出土した五輪塔の地輪が展示されています。

神社総代の中敷さんに神社での思い出を聞きました。

「小さいころは境内で遊び、今は神社を管理する立場となりました。神社に接してきてふと思うのは、大きな病気もなく健康でいられるのは、神様が見守ってくれているからではと思ったりしますね」

案内人

中敷 辰夫さん



昔の神社は大きな木々に囲まれ、境内にはたくさんの鳥が住み着いていました。今ではほとんど見るのがなくなったフクロウもいました。発展し、景色ががらりと変わりましたが、その当時のことは昨日のこのように思い出されます。

発行：野々市市 (076)227-6000
 〒921-8510
 石川県野々市市三納一丁目一番地
 編集：市民協働課 (076)227-6005(直通)

野々市市URL: <http://www.city.nonouchi.lg.jp>
 Eメール: info@city.nonouchi.lg.jp
 フェイスブック: <http://www.facebook.com/nonouchicity>